

民間企業2社とそれぞれ生成AIの活用に関する連携協定を締結!

徳島県内初!職員の生成AIパスポート取得支援プログラムを導入!

9月1日、株式会社KIZASHI(東京都渋谷区)と「生成AIの活用による人材育成および地域活性化に関する連携協定」を締結しました。今回の協定に基づき、同社からご提供いただく学習動画コンテンツを活用し、徳島県内の自治体で初めての試みとなる「生成AIパスポート取得支援プログラム」を職員向けに導入し、職員の生成AIスキル向上と業務改善を進めていきます。



連携協定締結の様子(左から中山市長、株式会社KIZASHIの菅野代表取締役)



徳島県内初!生成AIで職員の目標管理と組織強化を支援!

9月1日、株式会社ZENKIGEN(東京都港区)と「生成AIの活用による人材育成および地域活性化に関する連携協定」を締結しました。今回の協定に基づき、同社からご提供いただくAI目標設定ツール「コレドウ目標設定」を活用し、AIによるコーチング機能を通じて、職員の目標設定力および組織としての職務遂行能力の向上につなげていきます。この取組みについても、徳島県内の自治体として初めてのことであり、生成AIの技術を活用した新たな人材育成と組織力強化を進めていきます。

連携協定締結の様子(左から中山市長、株式会社ZENKIGENの野澤代表取締役)



大学生の手で蘇る地域の交流拠点づくり

本市は、移住交流の促進を目的に民間団体の先進的取組を支援する「小松島市移住交流モデル事業」を実施しており、特定非営利活動法人Arts Shikokuが本事業を活用しながら、県内外の大学生と協力し、休業中の銭湯をDIYでリノベーションし地域交流や短期滞在が可能な拠点として整備が進められています。これまで述べ10名を超える大学生が改修作業に関わっており、9月10日には、同法人役員2名と武蔵野大学建築デザイン学科の学生6名が改修作業を行いました。参加している学生の中には本市の起業創業支援・事業者支援プロジェクト「KOMATSUSHIMA INNOVATORS PORT」を活用し、改修後は県内外の若者と地域が交わる「滞在型の交流拠点」として持続可能な運営を目指しています。



写真は作業場や改修作業の様子

感謝状贈呈

救助活動に尽力していただいた方々に感謝状を贈呈

8月25日、水難事故での救助活動に尽力された消防功労者3名に対し、消防長から感謝状を贈呈しました。この事案は、8月7日に市内で発生した水難事故において、消防功労者3名が協力し、発見・通報・救助に携わったことで、要救助者の早期救出に大きく貢献したものです。

贈呈式では、原田消防長が「一刻を争う状況の中、皆さまの冷静かつ的確な行動により、ひとつの尊い命が救われました。本当にありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。

市民の安全を守るために自ら行動された皆さまの高い防災意識と献身的な姿勢に、心から敬意と感謝を表します。



感謝状贈呈式の様子(中央左側から森 満久さん、花房 啓司さん、泉 豊彦さん)



安全祈願祭が行われました

9月2日、(新)小松島小学校建設予定地において、安全祈願祭が行われました。

中山市長や教育、地域、工事関係者ら約90名が出席し、工事の安全について祈願しました。新校舎の完成は、令和9年2月頃を予定しています。



安全祈願祭の様子

